

## 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	奈良県	市町村名	山添村
プロジェクト名	福祉にやさしいむらづくり		
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 小児医療費の軽減や児童の健全育成、高齢者などへの外出支援、独自のバス運行による地域の足の確保などに取り組み、生まれたときから老いるまで、安心して暮らせる村づくりを目指し、定住の促進を図る。</p> <p>(具体的な成果目標) 子供を生み・育てやすい環境を提供することで、住みやすい村づくりを目指し、出生率を高めると共に転入者の増大を図る。また、老年人口指数が上昇する状況で、高齢者や障がい者に優しい施策としてデマンドタクシーの導入についても検討する。</p> <p>出生率; H16(1.69) H17(1.42) H18(1.67) H19(1.49) H21目標(1.70)                  転入者; H16(104人) H17(100人) H18(90人) H19(107人) H21目標(100人)                  老年人口指数(実態のみ); H16(56.1%) H17(55.7%) H18(56.9%) H19(57.9%)</p>		
	プロジェクトの期間	H19～21	政策分野の分類 ( ~ )
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	<a href="http://www.vill.yamazoe.nara.jp/gyouseijouhou/ganbaru/program.pdf">http://www.vill.yamazoe.nara.jp/gyouseijouhou/ganbaru/program.pdf</a>		
<b>プロジェクトを構成する具体の事業・施策</b>			
名称	事業概要	事業費 (単位: 千円)	
小児医療費等助成事業	・小児の医療費について、補助対象に該当しない幼児の通院及び小学生の医療費等を村単独で助成することで、0歳から小学校を卒業するまでの子供の医療費を無料化。ひいては定住促進や少子化対策の一助とする。	15,000 (6,000)	
外出支援サービス事業	・一般の公共交通機関を利用することが困難な高齢者等が、健全で安定した生活を営むことができるよう支援する。具体的には、移送車両(リフト付車両)により、居宅と在宅福祉サービスや介護予防・生きがい活動支援事業を提供する場所及び医療機関等との間の送迎。	30,000 (7,080)	
福祉バス運行事業	・村民の健康維持管理並びに機能訓練等、住民の地域福祉の向上を図り、併せて公共施設への利便性に供するため、村内の機能訓練施設、各医療機関並びに公共施設を巡回運行する。	4,500 (1,490)	
放課後児童健全育成事業	・保護者の就労等により授業終了後及び長期休業期間中に保護指導を受けられない留守家庭児童(小学1年生から6年生)を対象に、適切な遊び及び生活の場を与え、児童クラブ内において楽しい集団生活を体験させ、学校生活の結び目としての役割を果たしながら、児童の健全育成を図る。	10,000 (4,790)	
くつろぎゾーン運営事業	・永年村づくりにご協力いただいた高齢者等の方々を敬愛し、健康で明るい生活を営まれるために、健康の増進・教養の向上及び趣味、レクリエーションのための便宜を総合的に供与、村民の「憩いの場」とする。	6,000 (2,300)	
CATV自主放送事業	・平成18年度地域情報化総合支援事業により整備したケーブルテレビを活用し、自主放送を行い村民の生活の利便性を高めることにより、福祉の向上及び定住環境を整える。	10,000 (3,150)	
総 計		75,500 (24,810)	
その他特記事項			

## 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	奈良県	市町村名	山添村
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	やりがいのあるの農業とみんなが大切にする地域づくり		
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要)            獣害により農業生産意欲が低下するなか、村単独による防護柵等の補助事業を実施することにより、やりがいと儲かる農業を目指し、農地の保全に寄与する。また、村や地域の財産である施設を自主的に管理することにより、地域への愛着を深め、コミュニティ活動を活発化させる。</p> <p>(具体的な成果目標)            地域ぐるみの活動により、共有する財産(道路・河川など)や農地の適正な管理を行うことで、災害の未然防止に努めると共に、農業生産意欲を高め、特産品(茶)の振興と農地の遊休化を防止する。</p> <p>獣被害; H16(412a) H17(478a) H18(608a) H19(300a) H21目標(200a)            茶生産量(JA取扱分)            H17(682t・690百万円) H18(567t・450百万円) H19(613t・480百万円) H21目標(600t・540百万円)            災害復旧件数及び事業費(実態のみ)            村道; H17(3件・6,938千円) H18(9件・18,579千円) H19(4件・8,683千円)            河川; H17(0件・0千円) H18(2件・4,003千円)            農道; H17(0件・0千円) H18(8件・100,506千円) H19(4件・3,202千円)            水路; H17(0件・0千円) H18(2件・1,846千円) H19(1件・1,732千円)</p>		
プロジェクトの期間	H19～21	政策分野の分類	( ~ )
住民への公表の方法(ホームページアドレス等)	<a href="http://www.vill.yamazoe.nara.jp/gyouseijouhou/ganbaru/program.pdf">http://www.vill.yamazoe.nara.jp/gyouseijouhou/ganbaru/program.pdf</a>		
<b>プロジェクトを構成する具体の事業・施策</b>			
名称	事業概要	事業費 (単位：千円)	
有害鳥獣防除施設等設置事業	・近年、イノシシ等による被害が多発し、農家にとって大きな問題となっており、農業生産意欲の減退による農地の遊休化が懸念されている。その防止対策として、有害鳥獣防除施設などの設置にかかる経費の一部を支援することで、農地の保全及び遊休化の防止、ひいては景観の保全に資する。	18,000 (5,000)	
村道・農林道等単独事業	・村道、農林道、水路を地域が単独で計画的に施行する維持修理に要する経費に対し、補助金を交付することにより道路整備等を推進し、地域の活性化と農林業の推進を図る。	15,000 (5,000)	
総 計		33,000 (10,000)	
その他特記事項			